

学校評価(児童・保護者・教師)集計結果のお知らせ

早春の候、保護者の皆様には益々ご健勝でお過ごしのことと存じます。さて、過日実施しました「学校評価アンケート」(児童・保護者・教師)がまとまりましたので、結果をお知らせいたします。自由記述の欄には、温かい言葉をいただき、今後の励みとしていきます。また、一方で具体的なご意見・ご要望もいただいておりますので、真摯に受け止め、今後の学校運営に生かしていきたいと思っております。

1 集計数

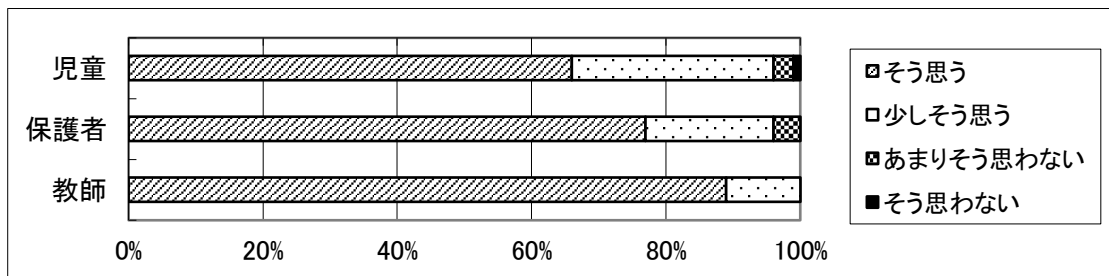
	総数	集計数	回収率
児童	163	158	97%
保護者	163	145	89%
教師	19	19	100%
全体	345	322	93%

2 集計内容

※ 表内の数字は集計数を百分率(四捨五入)で表示しています。

(1) 子どもは、学校で楽しく運動や学習をしている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
児童	66	30	3	1	100
保護者	77	19	4	0	100
教師	89	11	0	0	100

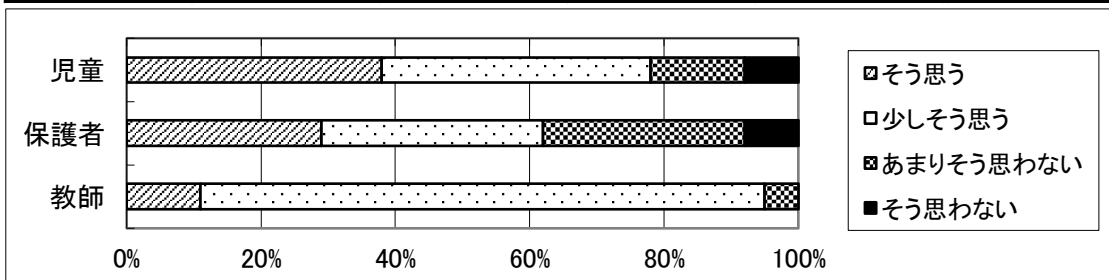


〈考察〉

児童・保護者・教師とともに95%強が肯定的な回答をしています。しかし「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答した児童、保護者が4%いました。一人一人に目を配り、寄り添い、すべての児童が達成感を味わい、楽しく学校生活が送れるよう、指導・支援していきたいと思っております。

(2) 子どもは進んで家庭学習をしている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
児童	38	40	14	8	100
保護者	29	33	30	8	100
教師	11	84	5	0	100

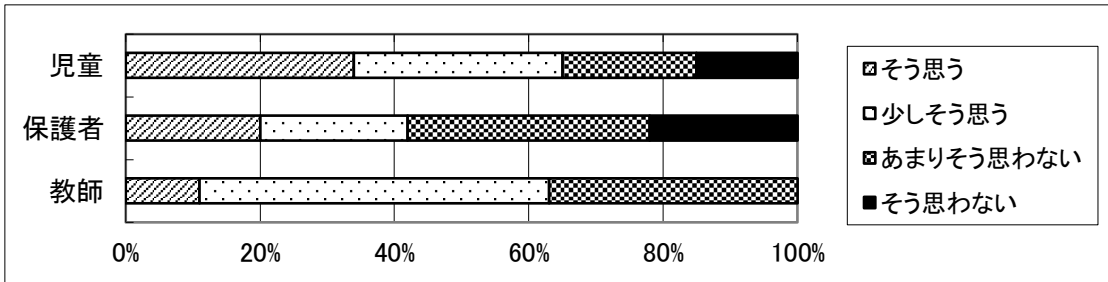


〈考察〉

児童は78%、教師は95%が肯定的な回答をしています。保護者は62%が肯定的な回答をしています。児童や教師と保護者間で認識の差がみられます。布佐中区の小中一貫教育では、学力向上のために家庭学習が欠かせないということで、今後も家庭学習の内容、方法を工夫していきたいと考えています。

(3) 子どもはよく読書をしている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
児童	34	31	20	15	100
保護者	20	22	36	22	100
教師	11	52	37	0	100

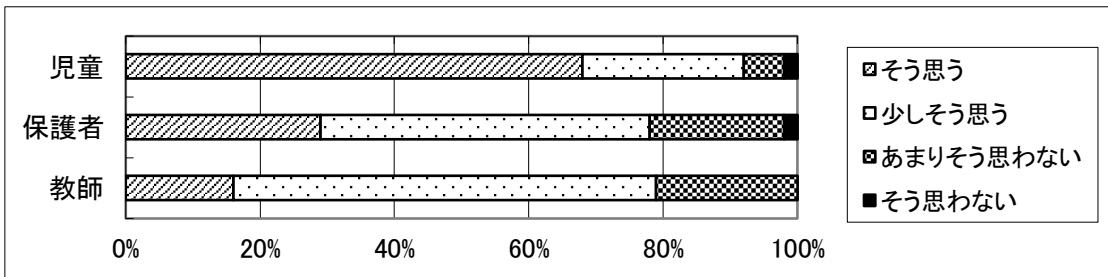


〈考 察〉

児童の65%、教師の63%が肯定的な回答をしていますが、保護者の肯定的な回答は42%になっています。今年度、本校の図書館の本が電子化され、本の貸し出しも簡単になりました。学校での読書活動を通して、読書のよさを知り、読む本の幅を広げ、進んで本を読む子を育てていきたいと思っています。

(4) 子どもは地域を学ぶ「ふさカリキュラム」や「地域学習」に楽しく取り組んでいる。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
児童	68	24	6	2	100
保護者	29	49	20	2	100
教師	16	63	21	0	100

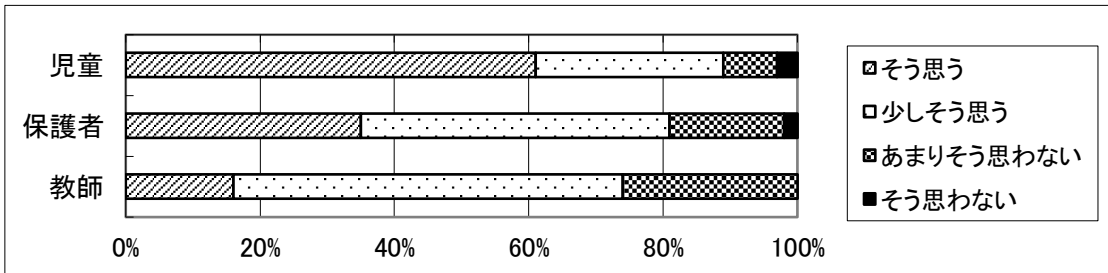


〈考 察〉

児童・保護者・教師の約80%が肯定的な回答をしています。低学年の公園探検、町探検、中学年の市内巡り、高学年の布佐地区の学習など、子どもたちは意欲的に取り組んでいると思います。さらに、どのような地域学習を行っているのか保護者や地域の方々に周知していきたいと思っています。

(5) 子どもは自分からあいさつをしている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
児童	61	28	8	3	100
保護者	35	46	17	2	100
教師	16	58	26	0	100

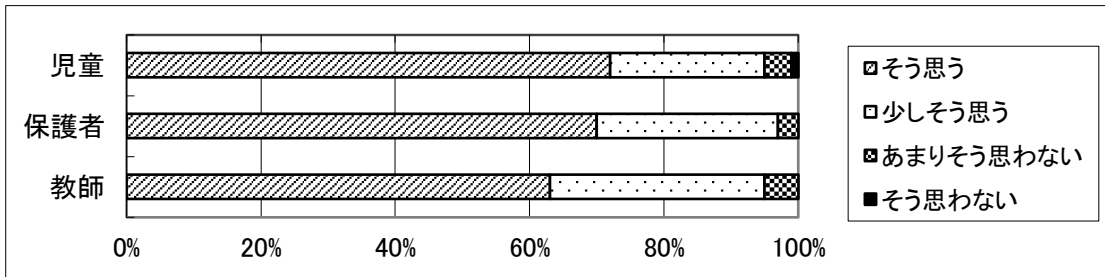


〈考 察〉

児童は約90%、保護者は約80%が肯定的な回答をしています。友達や教師には、明るく元気な挨拶ができますが、来校者などへの挨拶はやや消極的な時があります。学校では、今後も保護者や来校者、地域の方々にも挨拶の輪を広げていくように指導していきたいと思っています。

(6) 子どもは友達と仲良く生活している。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
児童	72	23	4	1	100
保護者	70	27	3	0	100
教師	63	32	5	0	100

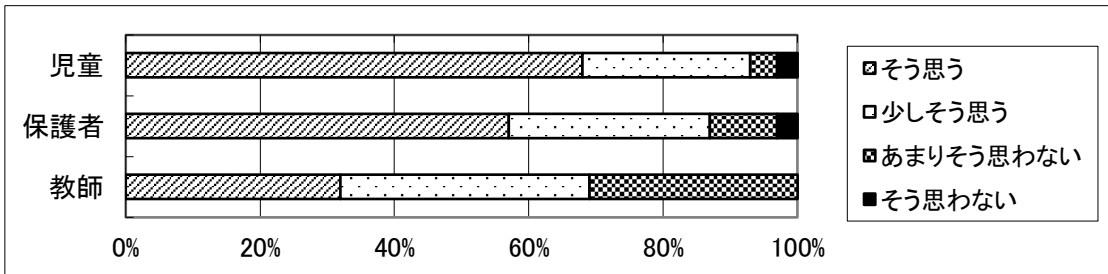


〈考察〉

児童・保護者・教師ともに約95%が肯定的な回答をしています。児童の5%が「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答していますので、より細部まで目を配り、一人一人に寄り添った適切な指導・支援をしていきたいと思えます。

(7) 子どもは給食を残さず食べている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
児童	68	25	4	3	100
保護者	57	30	10	3	100
教師	32	37	31	0	100

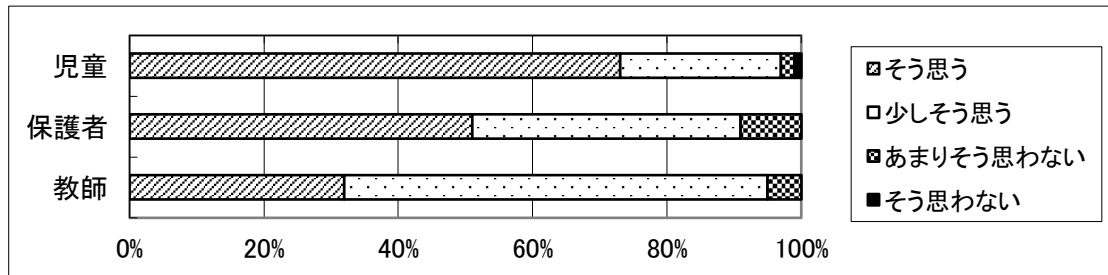


〈考察〉

児童の93%が肯定的な回答をしていますが、給食の苦手な児童も見られます。栄養教諭や給食担当職員を中心に食育を充実させ、好き嫌いをなくし、バランスのとれた食生活ができるよう、指導を進めていきたいと思えます。

(8) 子どもは、安全に気をつけて生活している。(交通安全、避難訓練の仕方など)

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
児童	73	24	2	1	100
保護者	51	40	9	0	100
教師	32	63	5	0	100

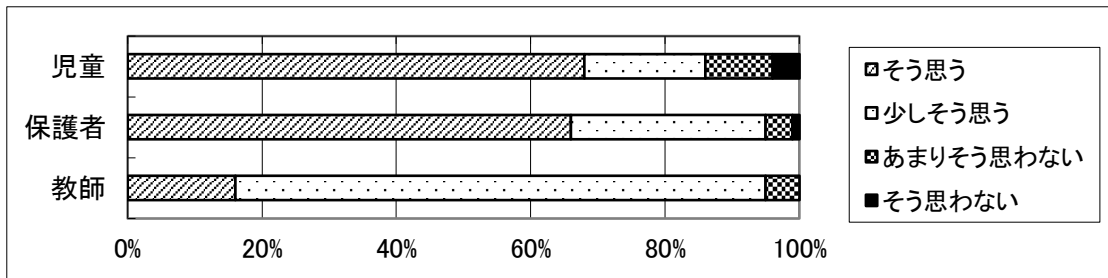


〈考察〉

児童・保護者・教師の約90%が肯定的な回答をしています。保護者や子ども見守り隊の方々には、登下校の際の見送り、出迎え、声かけ等をしていただき、安全な生活を送ることができています。今後も事故や怪我がなく、安全に生活できるよう指導、支援していきます。

- (9) 子どもは友だちに人のいやがることを言ったり、たたいたりしていない。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
児童	68	18	10	4	100
保護者	66	29	4	1	100
教師	16	79	5	0	100

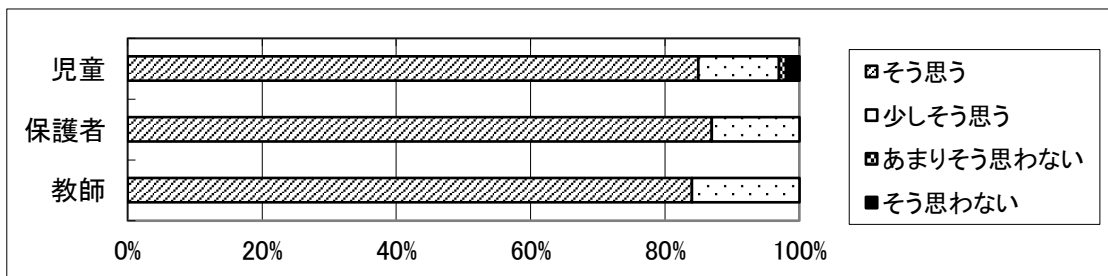


〈考 察〉

児童・保護者・教師ともほぼ肯定的な回答をしています。ただし、児童の14%は否定的な回答をしています。学習中や学校生活において、一人一人をよく知り、よりよい子ども達の間関係を構築していくよう努めていきます。

- (10) 子どもは学校行事「運動会や歌声集会など」に頑張って取り組んでいる。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
児童	85	12	1	2	100
保護者	87	13	0	0	100
教師	84	16	0	0	100

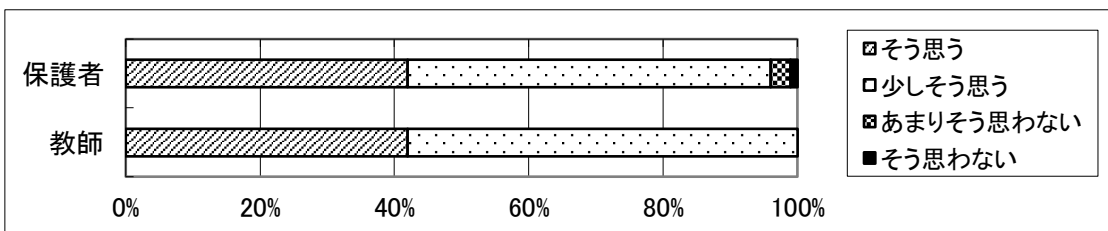


〈考 察〉

児童・保護者・教師とも約95%が肯定的な回答をしています。教師も様々な行事の中で一人一人が活躍する場を設け、児童の意欲を高めるようにしています。行事等の際には、多くの保護者の方々に参加、協力いただき、感謝しております。

- (11) 学校は教育方針(目標)を理解されるよう努めており、その方針が子どもの姿に現れている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	42	54	3	1	100
教師	42	58	0	0	100

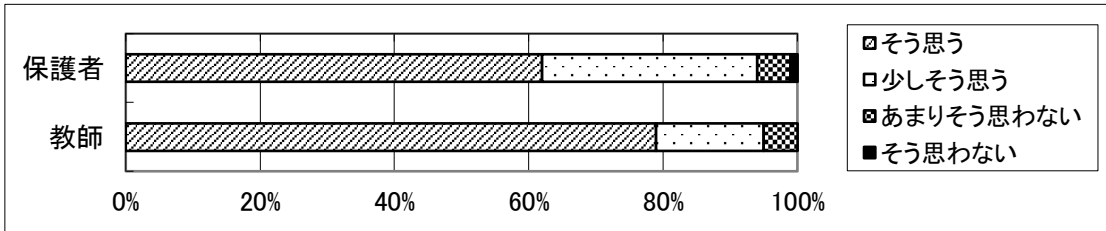


〈考 察〉

保護者は96%、教師は100%が肯定的な回答をしています。今後も、学校教育目標である「心豊かで実践力のある子～笑顔と活気あふれる南小～」を育てるため、具体的な手立てを考え、周知し、保護者や地域の方々とともに取り組んでいきたいと思ひます。

- (12) 学校は、学校・学年だより、ホームページ等で学校の様子・情報を積極的に知らせている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	62	32	5	1	100
教師	79	16	5	0	100

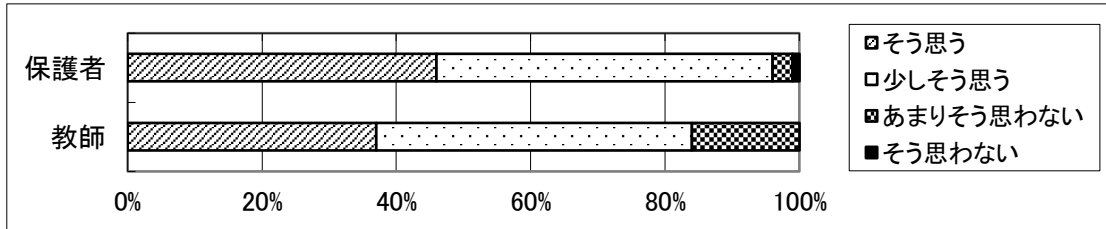


〈考察〉

保護者・教師とも約90%が肯定的な回答をしています。今後も、学校だより、学年だよりの他、ホームページで積極的に情報を発信し、地域に開かれた学校にしていきたいと思います。また、保護者への情報提供は、早めに周知するよう努力していきたいと思います。

- (13) 学校は、ふさカリキュラムなどの特色ある教育活動を進めている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	46	50	3	1	100
教師	37	47	16	0	100

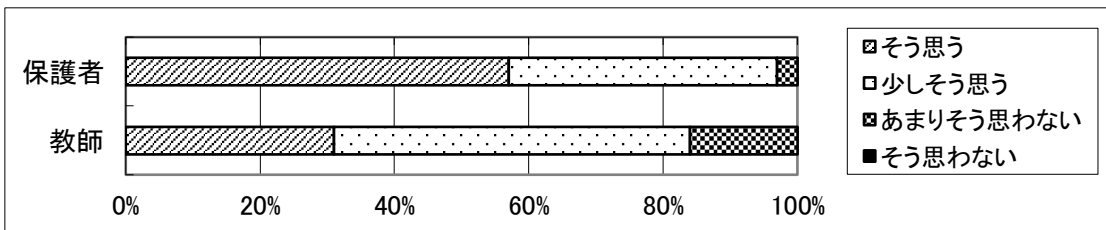


〈考察〉

教師、保護者ともほぼ肯定的な回答をしています。低学年の保護者の中には、「ふさカリキュラム」でどのような学習をしているのかわかりにくいとの回答もありました。学校での取り組みが保護者の方々に伝わるように、努めていきたいです。ふさカリキュラムでは、布佐まちづくりマップ作り、布佐の偉人(井上二郎、岡田武松)についての学習等を行っています。

- (14) 学校は、避難訓練の実施や安全マップ作りなどを通して、布佐の町に住む子ども達に防災意識を育む教育をしている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	57	40	3	0	100
教師	31	53	16	0	100

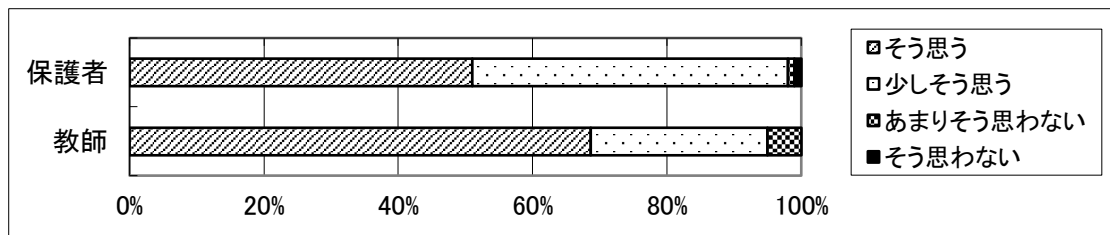


〈考察〉

保護者・教師ともほぼ肯定的な回答をしています。今後も、防災教育を地道に継続させ、子どもたちの自助・共助の精神を高めていくように努めていきたいです。また、様々な場面での避難訓練を行い、自分で考えて避難できる児童を育てていきたいです。総合防災訓練では、ご協力ありがとうございました。

- (15) 学校は特別に支援を要する児童等、個々の児童のニーズに応じた教育的支援を行っている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	51	47	1	1	100
教師	68	26	5	0	99

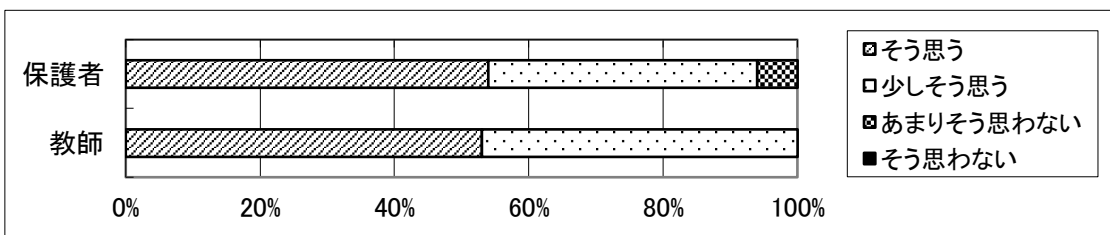


〈考察〉

保護者は98%、教師は94%が肯定的な回答をしています。情報を共有するとともに、一人一人の特性を理解し、個々のニーズに応じた学習指導、支援を行うようチームで取り組んで参ります。

- (16) 学校はグループ学習など工夫をこらして児童の学力の向上に努めている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	54	40	6	0	100
教師	53	47	0	0	100

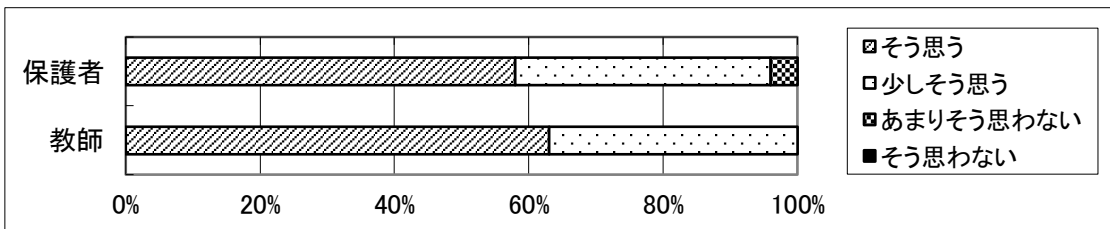


〈考察〉

学校では、さまざまな学習場面でグループ学習を取り入れています。児童は、小グループの中で自分の意見を言ったり、相手に質問したりできるようになってきました。学習参観等を通して、保護者の方々にも理解していただけるよう、努めていきたいと思ひます。

- (17) 学校は布佐中区の小中学校と連携して小中一貫教育を進めようとしている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	58	38	4	0	100
教師	63	37	0	0	100

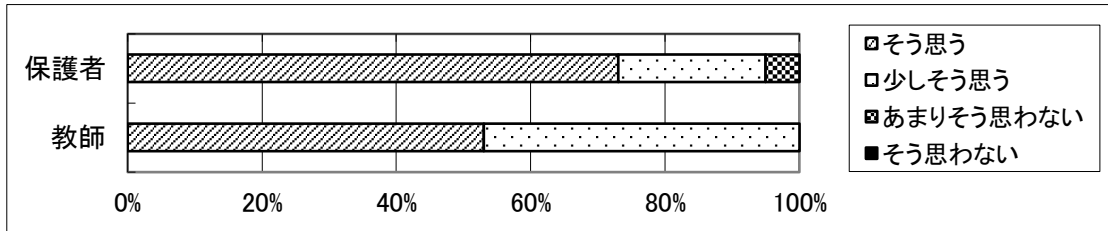


〈考察〉

保護者・教師とも肯定的な回答が95%以上ありました。平成27年度から開始した6年生の布佐中学校登校で、小小交流や小中交流も定着してきました。これからも小学校から中学校へスムーズに進学できるように、小学校と中学校が連携、協力していきたいと思ひます。

- (18) 教職員は、保護者からの問い合わせや来校時に丁寧な対応をしている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	73	22	5	0	100
教師	53	47	0	0	100

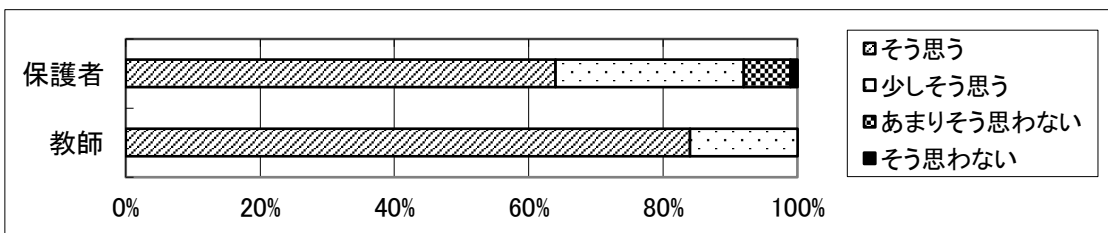


〈考察〉

教職員の対応については、保護者の95%が肯定的な回答をしています。これからも丁寧な対応、丁寧な言葉遣いを心がけ、子どもたちのよりよい成長のために、保護者の方との緊密でよい関係づくりを進めていきたいと思ひます。

- (19) 教職員は、家庭への連絡等を適切に行っている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	64	28	7	1	100
教師	84	16	0	0	100

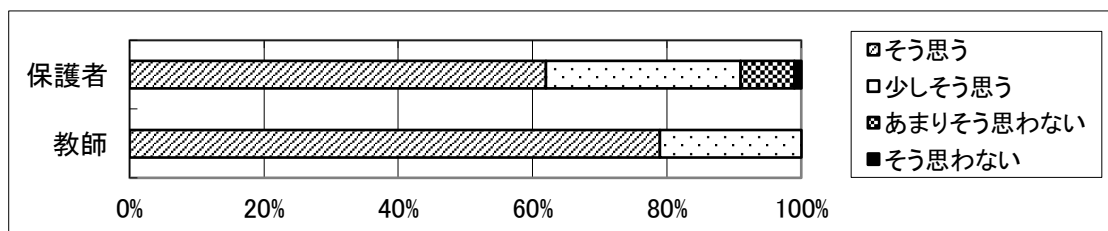


〈考察〉

家庭への連絡については、保護者の92%が肯定的な回答をしています。今後も、保護者への連絡は丁寧かつ迅速に行うとともに、子どもの病気や怪我に関わることはもちろんのこと、必要に応じて保護者へ情報を提供し、共通理解ができるようにしていきたいと思ひます。

- (20) 教職員は、子どもの理解に努め、相談や指導を丁寧に行っている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	62	29	8	1	100
教師	79	21	0	0	100

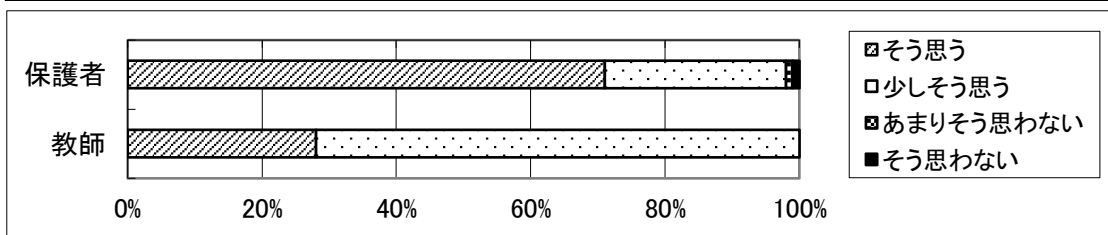


〈考察〉

今後も、電話相談や個人面談だけでなく、教員からも積極的に保護者の方との連絡を密にしていきたいと思ひます。学校には、心の相談員や教育相談担当者がおります。月曜日・金曜日の教育相談日を保護者や児童にも再度周知し、どんなことでも気軽に相談できるような環境を整えていきたいと思ひます。

- (21) 保護者として学校の教育方針（目標）に関心があり，学校・学年だよりなどは目を通すようにしている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	71	27	1	1	100
教師	28	72	0	0	100

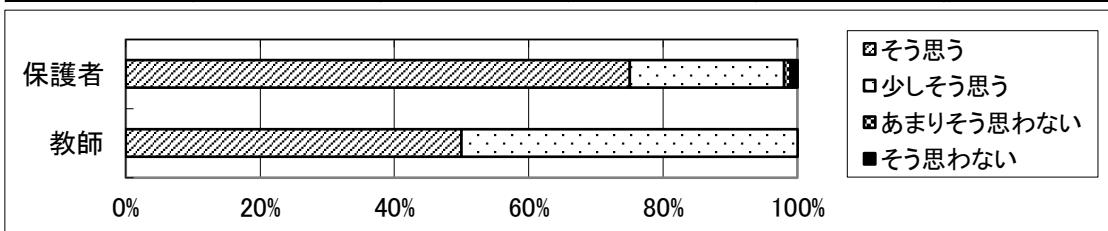


〈考察〉

保護者は98%，教師は100%が肯定的な回答をしています。今後も，学校・学年だよりを工夫し，わかりやすく教育方針(目標)を伝えていけるよう努めていきます。

- (22) 保護者として，授業参観や学校行事等に積極的に参加し，子どもの様子を把握しようとしている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	75	23	1	1	100
教師	50	50	0	0	100

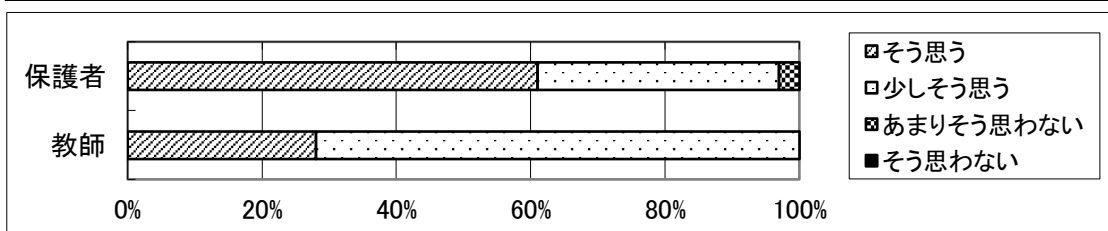


〈考察〉

保護者は98%，教師は100%肯定的にとらえています。保護者は，学校教育活動に対する関心が高く，学習参観や学校行事への参加率がとても高いと思います。今後も，なるべく多くの方に参加していただけるよう，できるだけ早く日程や内容を伝えるようにしていきたいと思います。

- (23) 保護者として，子どもの家庭学習の必要性を理解し，提出物などもしっかり提出するように声をかけている。

	そう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	計
保護者	61	36	3	0	100
教師	28	72	0	0	100



〈考察〉

保護者は97%，教師は100%肯定的な回答をしています。これからも学力向上につながるような課題を出していくよう心がけていきます。そして，学校と家庭で連携して，子どもの学びを確かなものにしていきたいと思います。

